

柏崎理事長を囲んで ～麻布大学高知県同窓会～

【同窓会開催の概要】

* 平成29年10月28日土曜日午後6時半、高知市の料亭「葉山」にて高知県同窓会（高知県支部）の通常総会、懇親会を開催。来賓として大学から柏崎直巳理事長出席。

* 会員数53人中19人、来賓1人、計20人の出席。欠席の委任状ハガキ20通。

* 議案書の説明:理事役員の改選や会費納付状況、事業報告、収支決算報告、香川県開催の四国地区連合同窓会のことなど。なお、高知県同窓会の会計年度は10月1日～翌年9月30日。次回開催は、平成30年10月頃に高知市にて予定。

* 柏崎理事長からの大学の情勢報告のなかで、大学の運営についてのお話があり、日本の大学の8割が私学で、その予算として10%の国庫補助と75%の学費収入で賄われているとのことや赤字を出さないための学園全体で800人の学生維持が損益分岐点であることなど大学運営のやり繰りのご苦労が窺えたにわかりやすい説明でした。

* 今回、前年度の総会で決定された他学科の卒業生の招待を行い、2名の環境畜産学科の卒業生に参加してもらいました。2人には支部運営の理解をして頂き、入会と共に理事の役職にも就いて頂きました。今後、これを機に他学科の卒業生も含めて同窓生の増員を図っていきたいと考えています。それから、出席した同窓は皆、同窓会本部と共に、母校発展の一助となるべく、決意を新たにしました次第です。何時ものお約束の言葉ながら、同窓の皆さん、高知に来てナイショで素通りは、坂本龍馬と高知県支部が「許さんぜよ！」

(高知県支部事務局 野村泰弘)

